

三八地労連

ニュース

三八地方労働組合総連
合(三八地労連)発行 ●
2013年4月5日第131
号 ● 八戸市柏崎 1-10-34
☎・Fax 47-8886

第84回メーデーを成功させよう!

労働者の祭典・メーデー、今年も第84回です。三八地区集会は、今年も長者まつりめぐ広場での開催です。式典は10時半からですが、うたごえが10時から行われます。メーデー歌の歌唱



指導もありますので、できるだけ早めにおいで下さい。去年の集会では労組・団体の整列がうまくできませんでした。席を大まかに指定しますので、団体・組合ごとの整列を心がけてください。
三八教育会館が閉鎖されたこともあり、メーデー交流会は今年も実行委員会としては行わず、各組合・団体の取り組みにゆだねます。合同の交流会ができればと考えています。

今年もデコレーション審査があります。消費税増税反対、T

被災復興・原発ゼロへ 全国いっせい行動

3月10日、はつちに160人が集う

被災地復興・今すぐ原発ゼロへをめざす全国いっせい行動は、10日、10時から八戸ポータルミュージアム・はつちで開催され、およそ160人が参加しました。DVD「未来への決断・原発に奪われたいのちと暮らし」上映の後、内田弘志八戸医療生協理事長が主催者あいさつを行い、震災・津波犠牲者に黙祷を捧げました。いのちを守るために原発再稼働を許してはならないと述べました。
岩手、宮城の沿岸沿いを通る



国道45号線を走ったうみねこ合唱団の苦米地浩さんから、津波による沿岸の町の被害の深刻さが報告されました。連絡会の代表世話人を務めている松山力さ

PP参加反対、年金切り下げ反対、生活保護基準引き下げ反対、原発ゼロ・核燃ストップ等、さまざまな要求をプラカードに掲げ、身にまといアピールしましょう。
日時と会場、メーデー行進の経路は昨年と同じです。多数のご参加を期待します。
♪全一日の休業は、社会の虚偽を撃つものぞ♪

- ◇ 日時 5月1日(水)10時半
- ◇ 会場 長者まつりめぐ広場
- ◇ 基本スローガン
働くものの団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう



うみねこ合唱団が、集会冒頭のうたごえをリードしました。

んは「下北半島の活断層」と題して特別報告を行い、東通原発や再処理施設敷地内の活断層について説明しました。電力提出の調査結果・図面からも活断層があることは分かっている、原子力規制委員会の調査団は専門家として「活断層の疑い」を報告しているのに、これを軽んじる姿勢は許せないと述べました。
市民へのアピールを採択して集会を終え、中心街をパレード

して「原発いらぬ、大間原発おさまちがい」とアピールしました。



松山代表世話人が、原発・核燃敷地内の活断層について図で説明

【当面の日程】

- 4月10日 メーデー実行委員会 18:30 スポーツ研修センター(長根リンク)
 - 4月18日 幹事会⑩
 - 4月24日 18:30 県教組新事務所 日本の青空Ⅲ試写会
 - 5月1日 18:30 福祉公民館 第84回メーデー
 - 5月3日 10:30 憲法記念日・改憲阻止青森集会 10:30 青森駅前
- ※毎週金曜日17:00市民広場
PeaceLand 主催金曜行動

三八支部から36人が参加

年金者組合東北B支部活動交流集会

3月25、26の両日、グランドサンピア八戸で、全日本年金者組合東北ブロック支部活動交流集会が開催され、全県から97人、三八支部からは36人、東北各県の参加者とあわせて、総数は二三〇名にのぼりました。

基調報告では、年金削減に反対するさまざまな活動と拡大運動、

まちづくりや仲間の助け合い、レク・文化活動などを推進していこうとの提起がありました。

年金削減を許さないための行政不服審査請求の大運動も呼びかけられました。特別報告では、福島山口文彦さんが「震災・



集会冒頭の青森県年金者コーラス

原発事故その後の課題」と題して、放射線量のレベルが今も他県と比べて一桁高い、福島県を述べ、オール福島の運動をどうつづけていくのが課題であると報告しました。宮城の竹下史朗さんは「仲間づくりの実践」、青森の小山内孝さんは「原発・核燃の実態」について報告しました。

二日間にわたって行われた分散会での討議は、支部活動と仲間づくりのさまざまな経験が交流されました。三八支部の今後の活動に生かされると思います。

初日の夜の交流では、松田とみさんの民謡や八戸えんぶりを紹介するなど、「南部」の文化を紹介するなどができたと思います。とくにえんぶりは、初めて見るという人が多く、大夫の勇壮な摺り、可愛い子どもたちの舞に感激してたくさん「お花」が上がりました。

ボウリング大会

2月17日開催のボウリング大会は、参加者が17名、うち八医労が12名(単組のボウリング大会を兼ねての取り組み)でした。他には、年金者3名と県教組、青銀労組から参加しました。小人数でも、ストライクやスペアが少なくても、楽しい取り組みになったと思います。ストライクが少なかったので、二ゲーム目はスペア賞に拡大し、みんな

賞品を分け合いました。成績は、1位下館(八医労)、2位長根(八医労)、3位坂本(八医労)、ブービーS(八医労)でした。



第53回評議員会

2月8日、第53回評議員会が三八教育会館で開催されました。出席者全員から発言があり、公務員の退職金減額に伴う何らかの措置はないのか、青銀では企業年金への繰入を理由として減額(山田)、「運悪く減額で定年となる、減額に伴う措置は何もなくひどいやり方だ。何とか元気になる地労連運動をすすめたい(中道、高橋)、日本医労連の集まりで「寝たきり」の給料が話題になった。定期昇給がほとんどない、とくに介護職に問題あり(長根)、中山委員長「地労連監査」が退職となったが、その後組合長が決まっていけない困難な状況がある(荒谷)、7人のパート組

6・2 NONUKES DAY

原発をなくす全国連絡会は、首都圏原発連合、さようなら原発1000万人アクションとともに6・2 NONUKES DAYの統一ロゴのもと6月2日に、原発再稼働を許さず、原発ゼロへの転換を求めると同日アクションを予定し、全国からの参加を呼びかけています。



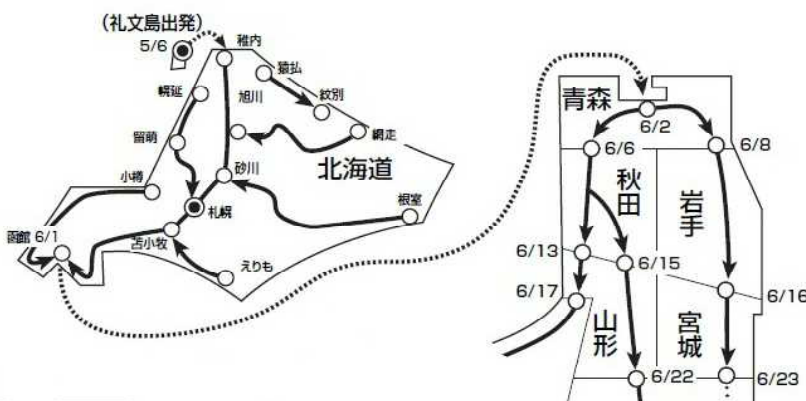
合員を組織した(阿部)等の発言がありました。また、最近地労連活動に参加しない組合への働きかけがどうなっているのかとの質問もありました。反省点として、年金者組合の評議員数を誤って告示したことや実出席者をもっと確保したい、春闘推進論議の不足等があげられます。

八戸原水爆禁止の会総会

八戸原水爆禁止の会は3月29日、八戸医療生協組合センターで2013年度総会を行いました。朝市署名やはっちでの写真展、6・9行動などの活動のまとめを行い、新年度の方針を決めました。新「人間と原爆」パネルを購入し、郡部での写真展開催も検討することになりました。役員体制では、新婦人の近藤哲子さんが新たに副会長を務める

ことになりました。他の方々は留任です。総会議案は一部変更のうえ採択されました。

なお、平和行進日程は左記の通りです。県内の日程は4月27日の県原水協常任理事会で協議の上決定となりますが、例年通りであれば6日に三八に引き継がれます。8日の岩手引継は確定です。



日本の青空Ⅲ

渡されたバトンくさよなら原発
一有料特別試写会
日時 4月24日(水)午後6時半
会場 八戸市福祉公民館